

(レポ市場フォーラム 資料)



**日本証券業協会**  
Japan Securities Dealers Association

# 国債決済期間短縮化の対応状況

2017年3月22日

国債の決済期間の短縮化に関する検討ワーキング・グループ

当資料は、現在のワーキング・グループの検討状況を基に作成しておりますが、一部、個人的見解を含んでおります点、予めご了承ください。

# 1. 国債決済T+1化のポイント

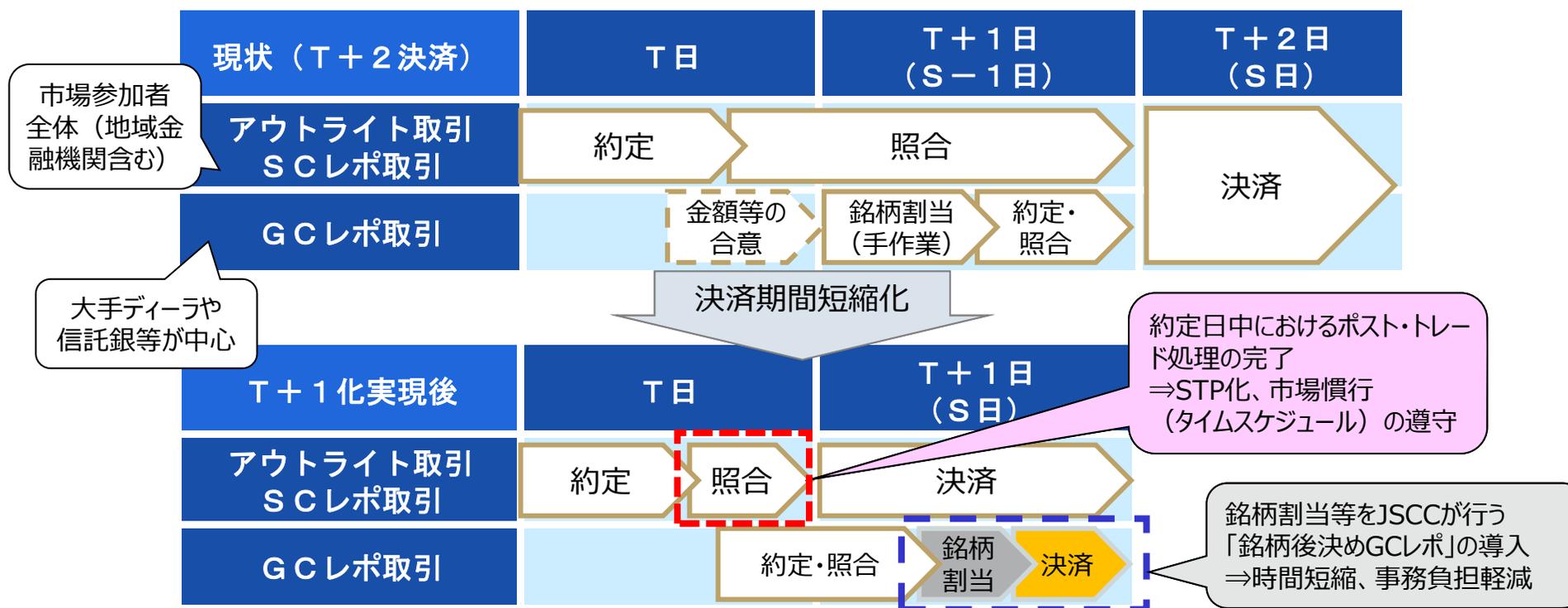
## ① アウトライト・SC レポ取引のT+1化

個別対応として、業務のSTP化（電話・FAX等による照合からの脱却）や清算機関（JSCC）の利用促進

## ② GCレポ取引の T+0化

GCLレポ取引を迅速かつ効率的に行う銘柄後決めGCLレポの導入

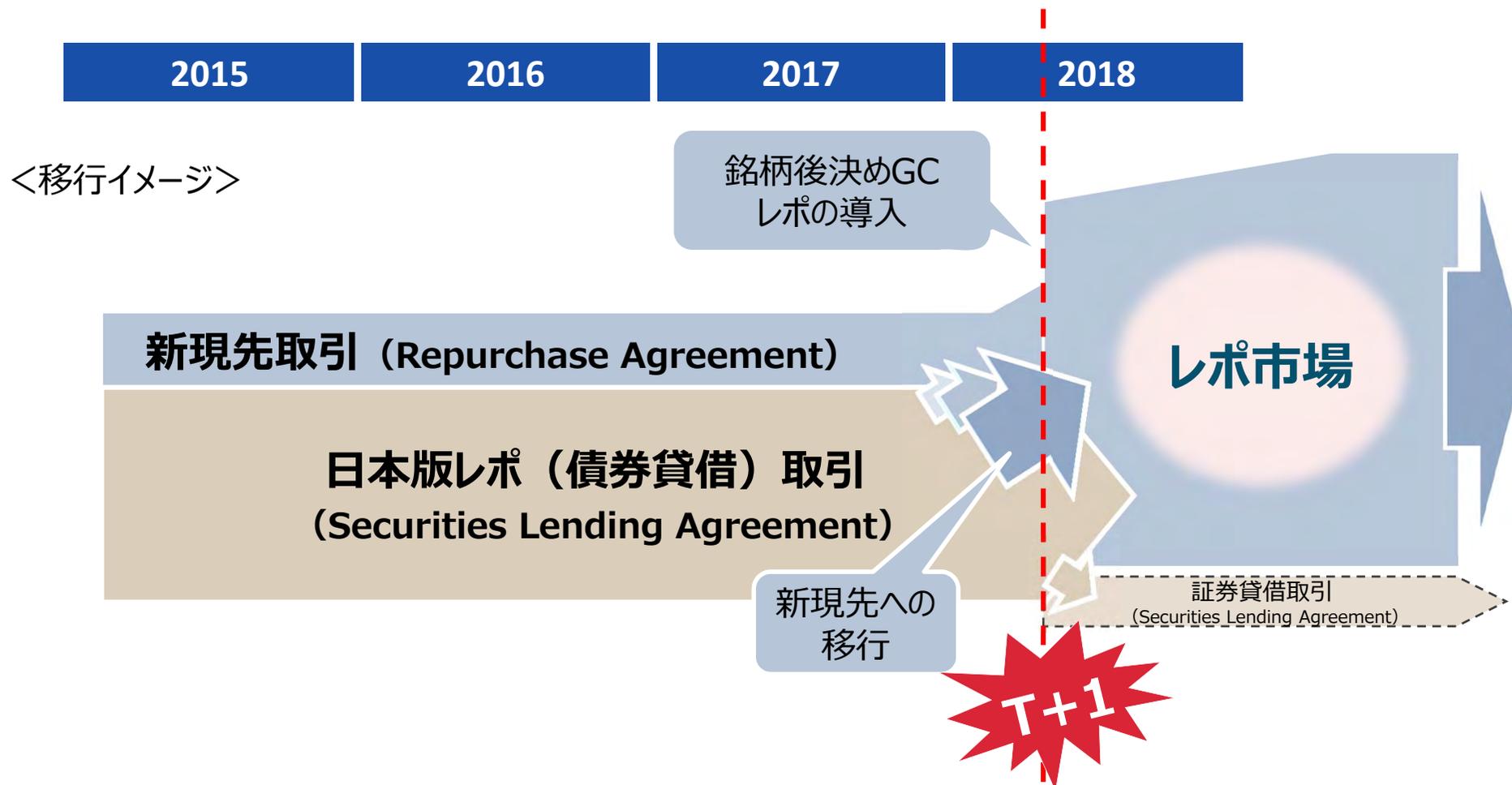
※STP Straight Through Processingの略：約定～決済までのプロセスにおいて人手を介さない電子的な一貫処理を行うこと。



# 1. 国債決済T+1化のポイント(続き)

## ③ 新現先への一元化

グローバルな国債ニーズへの対応等を踏まえ、T+1化・銘柄後決めGCLレポ導入に合わせて新現先への一元化を推進



## 2. T+1化に向けた対応状況



- (1) 第46回WG（2017年2月9日開催）において、国債T+1化実施予定日を、2018年5月1日とすることとし、証券受渡・決済制度改革懇談会で承認の上、公表（2017年2月23日）
- (2) T+1化に向けた総合運転試験（RT）について、実施概要を公表（2016年6月）。当概要を踏まえたRT参加希望調査を実施（同8月）後、主要参加者と個別に意見交換を行い、RT実施手順書を策定。第46回WGで承認の上、公表（2017年2月10日）
  - RTフェーズ3（アウトライト、先決めレポ、入札・オペも含めた取引全般）のテスト・シナリオ検討、フェーズ2・3のテスト相手のマッチング・事前調整を行う場として「RT連絡会」を今後設置予定
- (3) GCLレポT+0化（銘柄後決めGCLレポ導入）について、以下の対応が完了
  - 基本契約書の整備 … 2016年7月、参考様式について日証協より協会員通知発出、HP掲載
  - 会計・経理の整備 … 2016年11月、経理処理について日証協より会員通知発出
  - 規制上の取扱い … 自己資本比率規制及び流動性カバレッジ比率（LCR）の取扱いについて金融庁に確認、WGで説明
- (4) 市場慣行整備として2015年11月、日証協より「RTGSガイドライン」改訂版を公表。
- (5) 財務省は国債発行についても原則T+1化する方針を決定し、T+1化後の入札タイムテーブルを公表（2016年11月25日）。また、日本銀行は国債買入オペの決済期間についてT+1化する方向で検討

### 3. 総合運転試験 (RT) について



T+0銘柄後決めGCLレポに関する業務・システムの確認、事務の習熟度向上、及び新たな市場慣行下における各種取引（国債のアウトライト取引や銘柄先決めレポを含む）に関するフィージビリティの確認等がRTの目的

	テストの目的・内容	参加 インフラ	参加メンバー	インフラ稼働 時間帯
<b>フェーズ1</b>	JSCC（ほふり経由）の送受信及び業務機能の確認のテスト ・電文のデータフォーマットの確認及び業務機能の確認	ほふり JSCC	【参加必須】 銘柄後決めGCLレポを利用する JSCC参加者及び運用会社※  ※ 銘柄後決めGCLレポの運用指図を 直接ほふりに送信する運用会社	10:00 ~ 17:00
	RT 1 - 1 2017. 10. 3 送受信確認テスト			
	RT 1 - 2 2017. 10. 11 業務確認テスト（1日目）			
	RT 1 - 3 2017. 10. 12 業務確認テスト（2日目）			
<b>フェーズ2</b>	日銀ネット連動の決済関連のテスト ・日銀ネットと連動し、新規・変更機能の確認を実施	ほふり JSCC 日銀	【参加必須】 JSCC参加者	9:00 ~ 17:00
	RT 2 - 1 2017. 11. 12 業務機能確認テスト（1日目）			
	RT 2 - 2 2017. 11. 26 業務機能確認テスト（2日目）			
<b>フェーズ3</b>	複数日に跨る総合運転テスト（業務運用確認テスト） ・可能な限りT+1化後に想定される市場環境や取引に近い ものとなるようにする（入札発行・オペを含む）ことで、業務 全般の確認を実施	ほふり JSCC 日銀	【参加必須】 JSCC参加者  【可能な限り参加】 投信、投顧等のバック事務を信託 銀行等に外部委託している先、シス テム改修・事務の見直しを行った先、 新現先を新たに開始する先等、幅 広い市場参加者の参加を想定	9:00 ~ 17:00
	RT 3 - 1 2018. 1. 14 業務運用確認テスト（1日目） ・アウトライト取引約定等			
	RT 3 - 2 2018. 2. 4 業務運用確認テスト（2日目） ・アウトライト取引決済、銘柄後決めGCLレポの約定・決済等			
	RT 3 - 3 2018. 2. 18 業務運用確認テスト（3日目） ・銘柄後決めGCLレポのunwind/rewind及び決済等			
	RT 3 - 4 2018. 3. 4 業務運用確認テスト（4日目）			

## 4. 今後の予定



2017年2月10日	R T実施手順書（初版）公表済
3月24日	市場参加者向け説明会（日証協）
4月頃	<u><a href="#">R T参加申込</a></u>
夏頃	R T実施手順書（改訂版）公表
10月	R Tフェーズ1実施
11月	R Tフェーズ2実施
2018年1月	R Tフェーズ3実施
5月1日	国債決済T + 1化実施予定